



関中学校だより

第11号 平成27年3月11日
ホームページアドレス <http://www.seki-j.nerima-ky.ed.jp/>

特色ある活動である 読書活動

関中学校では、読書活動をとっても大切にしています。読書は、学習の基礎基本です。読解力を高めることができます。また、読書を通して、豊かな知識を得られるとともに、人間としての在り方、生き方を考えることにもつながります。大変重要な教育活動と捉えています。

関中学校では、読書活動の充実を図るために、その環境整備と、ハートタイム（朝読書）を中心にした読書を年間を通して実施しています。

これらの読書活動の成果は、生徒に対して行ったアンケート「読書をすることは好きですか?」という設問に、肯定的評価（好き・どちらかというが好き）は、昨年度は、73%。今年度は、78%として現れています。関中学校の読書活動について、報告します。

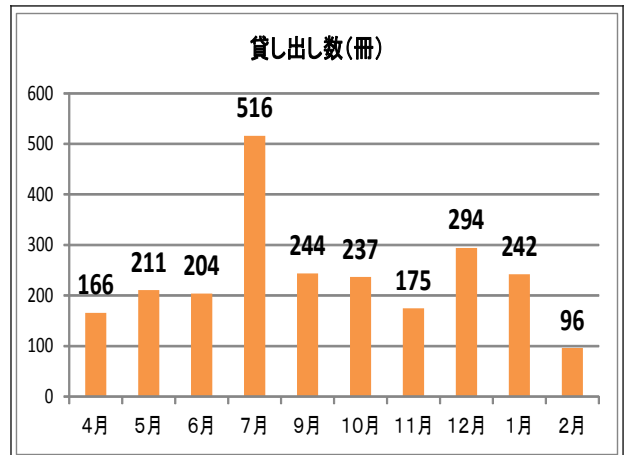
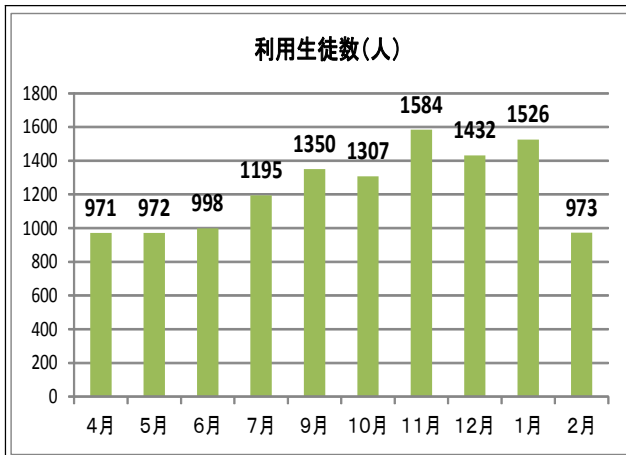
◇読書活動の充実を図る環境整備

- ① 学校図書館支援員（年間100日）が勤務しています。
学校図書館の管理、生徒に学校図書館使用方法について指導、展示コーナーの設定等学校図書館が充実する様々な仕事をしてくれています。
今年度は、708冊を購入し、蔵書数は、9674冊です。
- ② PTA学校図書館ボランティアの方が活動してくれています。
月曜日放課後の学校図書館の開室、本の貸し出し・返却、おすすめ本の展示コーナーの装飾、書架の整理、本の修理等
- ③ 文化図書ボランティア部があり、活動しています。
本の整理、本の紹介、学校図書館の掃除、本の貸し出しランキング等
- ④ 生徒会図書委員会が活動しています。
昼休みに学校図書館の開館、貸し出し・返却、図書の整理、ハートタイムで読んだ本の冊数調査、10冊以上貸出者への栞プレゼント等

◇読書活動

- ① 年間を通して、朝の10分間の朝読書（ハートタイム）を実施。
（ただし、運動会及び合唱コンクールの朝練習がある日を除く）
- ② 授業でも積極的に学校図書館を活用しています。

◆学校図書館の「利用生徒数」と「貸し出し冊数」（平成26年4月～平成27年2月）



学校図書館の利用生徒数は、4月から2月までで、のべ12308人。月平均1200人以上になります。また、貸し出し冊数は、4月から2月までで、2385冊になります。

◆学校図書館の「展示テーマ」（学校図書館支援員が作っています）

月	展示内容	月	展示内容
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新入生のみなさんへ ・ 教科書に出てくる本 ・ 名作を読んでみよう ・ もうすぐ修学旅行 	9月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 読書の秋にうれしい本 ・ 犬派？猫派？ ・ 陸上の本
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 運動会、体も頭も運動しよう ・ サッカーW杯2014 ・ 練馬がでている本 ・ お仕事本 （2年生職場体験にむけて） 	10月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 太宰治コーナー・東京特集 ・ 3年生コーナー ・ BOY'SSTORY GIRL'SSTORY ・ マラソン、駅伝 ・ 演劇の本 ・ ノーベル賞 ・ 音楽を読もう
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 笑いの世界 ・ 野球特集 ・ 時空を越えて （時間、タイムスリップの本） ・ 夏の夜空を見上げよう ・ 手紙の本 	11月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新着理科ぼん祭り ・ 数学特集 ・ すぐ読める本（短編集・詩） ・ いろいろ100周年
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・ テツ（鉄道）コーナー ・ 夏の本 ・ テレビ化映画化された本 ・ 公民がわかっちゃう 	12月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 古い特集 ・ 京都がでてくる本 ・ 日本の「和」
		1月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 言葉のチカラ ・ 冬のスポーツ ・ お菓子な本
		2月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 卒業



◆学校図書館支援員による学校図書館の利用方法について説明（新1年生対象 4月～5月）



学校図書館の利用方法について説明する関口学校図書支援員

◆文化図書ボランティア部・生徒会図書委員会の活動等



おすすめ本（文化図書ボランティア部）



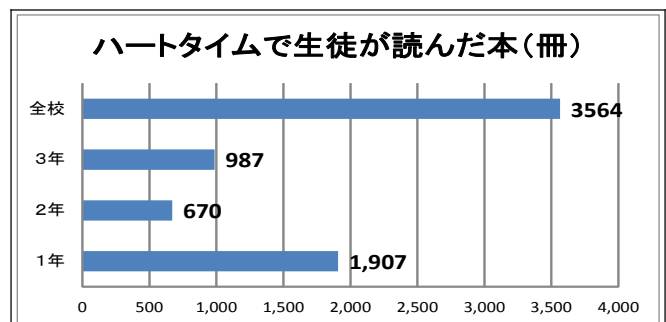
新刊図書紹介



おすすめ本（図書委員）

◆ハートタイムで生徒が読んだ冊数

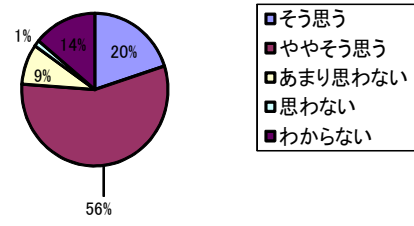
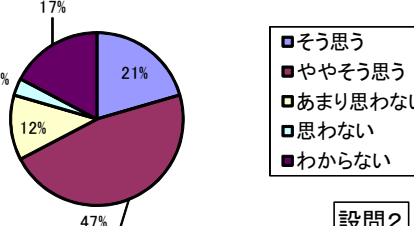
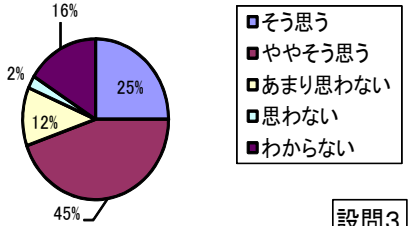
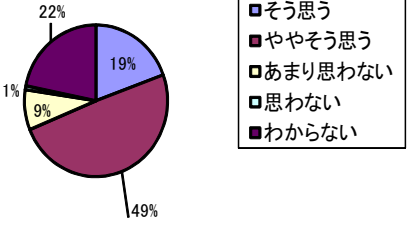
ハートタイム（朝読書）は、朝の10分間で行っています。各自が、本を準備します。一斉に、10分間、好きな本を読みます。ただし、漫画や雑誌はいけないうことになっています。たかが10分間、されど10分間です。年間30時間ぐらいになります。4月から1月までの集計ですが、全校で3564冊を読破しました。



平成26年度 保護者対象 よりよい学校づくりアンケート 結果分析

保護者対象の「よりよい学校づくりアンケート」について、各設問ごとに分析をしました。
469人の保護者に方から回答をいただきました。回収率は、91%です。

* 肯定的評価：「そう思う」「ややそう思う」、否定的評価：「あまり思わない」「思わない」

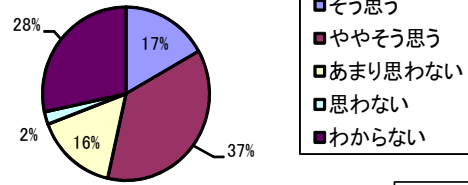
<p>設問1 関中は教育方針や重点目標を達成すべく努力している。</p>	<p>設問1 関中は教育方針や重点目標を達成すべく努力している。</p> 
<p>肯定的評価：76% 否定的評価：10% 分からない：14%</p>	
<p>昨年度の肯定的評価が、69%であり、評価が7%上がっています。 関中は、昨年度同様『「学びの場」「成長する場」を保証する学校』をスローガンと教育活動をしてきました。来年度もこのスローガンを継続するとともに、学校だよりやホームページを通して、教育方針や重点目標等を伝えていきます。</p>	
<p>設問2 教職員は互いに協力していると感じる。</p>	<p>設問2 教職員は互いに協力していると感じる。</p> 
<p>肯定的評価：68% 否定的評価：15% 分からない：17%</p>	
<p>昨年度の肯定的評価が60%であり、評価が8%上がっています。今年度は、教員の異動が多い年で、新しい教員が多く関中に入りましたが、その中で互いに協力できた結果だと考えます。教職員の協力体制は、とても大切なことであり、さらに教職員が互いに協力して教育活動を展開していきます。 否定的評価が15%あることは、謙虚に受け入れ、頑張りたいと考えます。</p>	
<p>設問3 教員は学校で起こった諸問題について迅速に適切に対応している。</p>	<p>設問3 教員は学校で起こった諸問題について迅速に適切に対応している。</p> 
<p>肯定的評価：70% 否定的評価：14% 分からない：16%</p>	
<p>昨年度の肯定的評価は59%であり、否定的評価は29%でした。評価は11%上がっています。 諸問題が発生した場合は、初期対応が大切です。問題のレベルによっては、学年体制で対応。問題によっては、全校体制で対応していきます。教職員には常々「報告・相談・連絡」を大切にしよう指導しています。 生活指導面では、事後指導だけでなく、健全育成の視点から生活指導を進めていきます。</p>	
<p>設問4 関中は校舎内外の施設・設備の安全管理を適切に行っている。</p>	<p>設問4 関中は、校舎内外の施設・設備の安全管理を適切に行っている。</p> 
<p>肯定的評価：68% 否定的評価：10% 分からない：22%</p>	
<p>昨年度の肯定的評価は68%であり、変わりません。施設・整備の安全管理は、日常の点検と同時に修理が必要な場合迅速な対応が大切です。 今年度から、用務業務が民間委託となり、大変に頑張ってくれています。校舎内外の施設・整備・安全管理が進んでいます。週に1回、定期的に、用務業務民間委託会社と話し合いの場を設け、適切な運用を図っています。</p>	

設問5 関中は図書館・コンピュータ室などの設備・整備を活用している。

肯定的評価：54% 否定的評価：18%
分からない：28%

昨年度の肯定的評価は、53%でした。否定的評価が20%でした。
今年度も昨年度に引き続き、学校図書館支援員が関中にはつきました。全部の学校がついているものではありません。
学校図書館の利用も2月末現在で利用人数がのべ12,308人、貸し出し図書が2,385冊と増えています。また、PTA学校図書館ボランティアも活動してもらっており、練馬区内中学校として大変充実した図書館になっています。
PC室も技術の授業や総合的な学習で活用しています。PCも最新型機器が入っています。

設問5 関中は、図書室やコンピュータ室などの施設・整備を活用している。



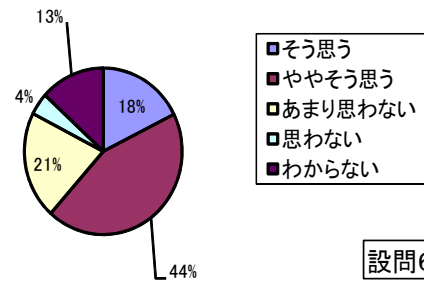
設問5

設問6 関中は教室や廊下、特別教室などの環境整備が行き届いている。

肯定的評価：62% 否定的評価：25%
分からない：13%

昨年度の肯定的評価は、55%でした。7%評価が上がりました。第2美術室にエアコンが入りました。また、用務業務が民間委託となり、廊下のワックスがけ、清掃などが進み、環境整備が行き届いています。
また、生徒には、「関中のあ・い・う」(あさいつ・一生懸命勉強する・美しい環境)として、環境の維持を訴えています。清掃指導をしっかりとしながら、学校の美化に努めています。

設問6 関中は、教室や廊下、特別教室などの環境整備が行き届いている。



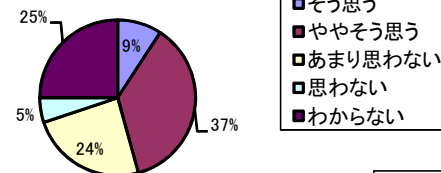
設問6

設問7 教員は授業をわかりやすく工夫し教えている。

肯定的評価：46% 否定的評価：29%
分からない：25%

昨年度の肯定的評価は40%、否定的評価は36%でした。昨年度より、評価は上がってます。
更に、教員一人一人が生徒にとって分かりやすい授業を展開する努力を、行わなければならないと考えます。
生徒アンケートで「授業は分かりやすく、興味が持てるように教えてくれるか」という設問で、肯定的評価は、全ての教科で8割を越えました。保護者と差が見られます。

設問7 教員は、授業をわかりやすく工夫し教えている。



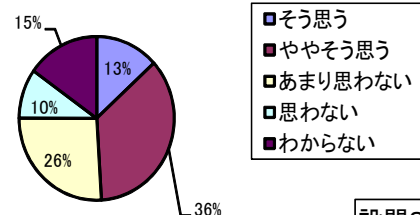
設問7

設問8 教員は補習・個別指導など学力向上に熱心である。

肯定的評価：49% 否定的評価：36%
分からない：15%

昨年度の肯定的評価は33%でした。否定的評価も52%でした。今年度は、16%上がりました。関中では、各種小テスト、数学の少人数授業、(23年)、理科のTT授業(1年)、学力向上支援講師(数学、英語)、放課後学習教室、夏季学習支援教室など個に応じた指導体制を行っています。
生徒アンケートで「先生たちは、個々の生徒の学習指導を熱心にしてくれる」という設問に、肯定的評価は70%であり、保護者と差が見られます。

設問8 教員は、個々の生徒の学習指導に熱心である。



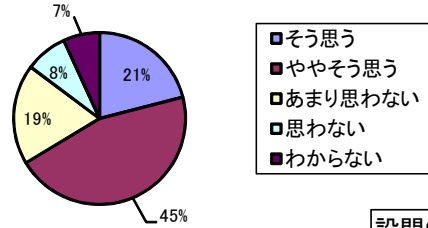
設問8

設問9 教員は学校の様子や学習状況を保護者に伝え、子どもの学力等を適切に評価している。

肯定的評価：66% 否定的評価：27%
分からない：7%

昨年度の肯定的評価は60%、否定的評価は32%でした。「分からない」が8%でした。
今年度も、昨年度同様に、5月1日に評価評定についての説明会を実施しました。来年度も続けます。評価評定の精度を高め、公正で適切な評価評定を実施していきます。また、関中では、10月の通知表を手渡した際に、成績相談の時間があります。成績について相談できます。活用していただきたいと思ひます。

設問9 教員は、学校の様子や学習状況を保護者に伝え、子どもの学力等を適切に評価している。



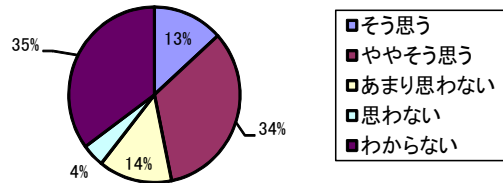
設問9

設問10 教員は道徳の時間を大切にし、道徳の指導に力を入れている。

肯定的評価：47% 否定的評価：18%
分からない：35%

昨年度の肯定的評価は42%でした。週1回の道徳の時間について、さらに計画的に実施していくこと。生徒の心に染み込む資料の準備、道徳の授業の創意改善が必要だと考えます。道徳は、心を豊かにする教育活動です。大切にしていきます。生徒のアンケート「道徳の授業では、人間の生き方について話し合ったり、考えたりしている」が74%です。保護者の「分からない」が、今年度35%となりました。情報提供という点で問題があると考えます。

設問10 教員は、道徳の時間を大切にし、道徳の指導に力を入れている。



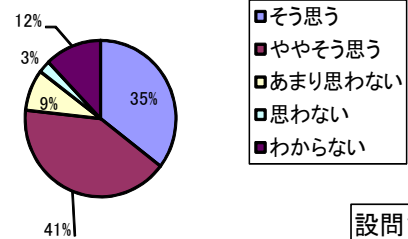
設問10

設問11 教員はハートタイム（朝読書）に積極的に取り組んでいる。

肯定的評価：76% 否定的評価：12%
分からない：12%

昨年度の肯定的評価は、78%でした。読書活動は、関中の特色ある教育活動です。3年前から年間を通してのハートタイム（朝読書）を行い、定着してきました。読解力の向上、新たな知識の吸収・落ち着いた一日の始まりなどよい面がたくさんあります。読書は、学習の基礎基本です。生徒アンケートも肯定的評価は83%と高いです。年間を通して30時間になります。今後も関中の大事な教育活動として継続していきます。

設問11 生徒は、ハートタイム（朝読書）に積極的に取り組んでいる。



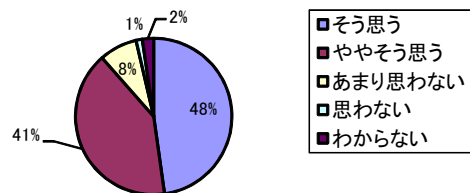
設問11

設問12 生徒は学校行事を楽しみにし、積極的に参加している。

肯定的評価：89% 否定的評価：9%
分からない：2%

昨年度の肯定的評価も86%と高い評価を受けています。今年度も高い評価を受けました。運動会、合唱コンクール、マラソン大会、学習発表会が関中の四大大行事です。さらに、学年行事などがあり、日ごろの授業とは違った環境の中で、自分のよさを出せる機会でもあり、その過程の中で様々なことを学び、社会性、成就感、達成感を味わえるものと捉えています。そうした意味でこれからも学校行事を大切にしていきます。

設問12 生徒は学校行事を楽しみにし、積極的に参加している。



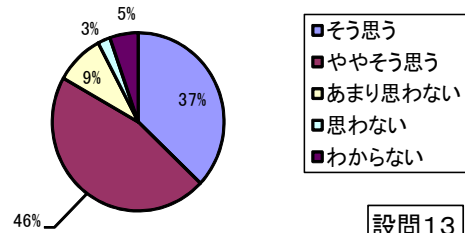
設問12

設問13 生徒は生徒会活動、部活動、ボランティア活動などに熱心である。

肯定的評価：83% 否定的評価：12%
分からない：5%

昨年度の肯定的評価は78%でした。自主的実践的な活動である生徒会活動、部活動、ボランティア活動などは、生徒にとって学校生活を豊かにする大切な活動です。今年度も12月26日に関中が東京都全体の「生徒会長サミット」の会場校となりました。昨年同様、「関中 生活向上キャンペーン」を実施しました。生徒会では、「あいさつ運動」にも力を入れて活動しています。学校生活が充実するものにするためにも生徒会活動、部活動は重要な要素であると考え、学校として、支援していきます。

設問13 生徒は生徒会活動、部活動、ボランティア活動などに熱心である。



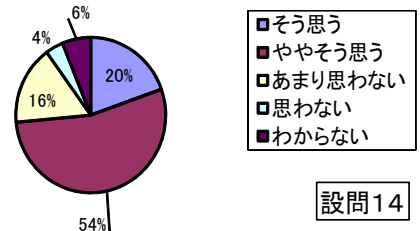
設問13

設問14 生徒は充実した学校生活を過ごし、成就感や達成感を得ている。

肯定的評価：74% 否定的評価：20%
分からない：6%

昨年度の肯定的評価は66%でした。評価は上がりました。関中としては一人一人の生徒に充実した学校生活を送ってもらい、その中で成就感や達成感を得てほしいと願っています。授業、学校行事、生徒会活動、部活動など様々な部分で生徒一人一人が自己有用感をもって取り組めることが大事だと考えます。また生徒自らも自分自身の学校生活であり、より前向き、積極的に目的や目標をもって学校生活をする気構えも必要だと考えます。

設問14 関中は、充実した学校生活を過ごし、成就感や連帯感を得ている。



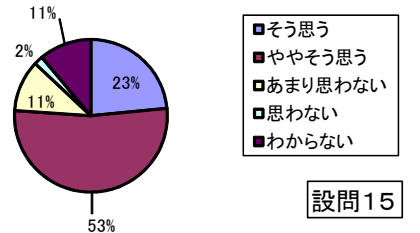
設問14

設問15 関中は集団生活をする上での基本的な生活習慣・善悪の判断・社会生活のルールなどが身に付くように指導している。

肯定的評価：76% 否定的評価：13%
分からない：11%

昨年度の肯定的評価は67%でした。日常的に落ち着いた雰囲気の中で学校生活を送ることを多くの保護者は求めています。集団生活を送る上で大切な基本的な生活習慣、規範意識、ルールやマナーなどは、しっかり指導していくことが大切だと考えます。しっかり身に付けさせるには、家庭との協力が不可欠と考えます。生活の基本は、やはり家庭にあると思います。ご協力、よろしくお願ひします。

設問15 関中は、集団生活をする上での基本的な生活習慣・善悪の判断・社会生活のルールなどが身に付くように指導している。



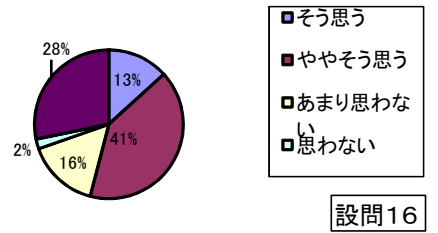
設問15

設問16 関中は望ましい勤労観や職業観を育てる指導を行っている。

肯定的評価：54% 否定的評価：18%
分からない：28%

昨年度の肯定的評価も54%でした。義務教育最後の中学教育でありキャリア教育としての勤労観や職業観を育てることは大切です。1年身近な職業調べ、1年職業人の話を聞く会、2年職場体験、3年卒業生の話を聞く会等の取り組みを実施しています。様々な分野で活躍されている方の話を聞いたり、体験して、将来の夢や希望を具体的にイメージできるように指導しています。進学する生徒が多いですが、進路指導を大切にします。

設問16 関中は、望ましい勤労観や職業観を育てる指導を行っている。



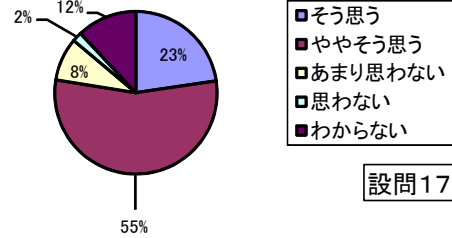
設問16

設問17 関中は生徒の健康・安全・食に関する指導を行っている。

肯定的評価：78% 否定的評価：10%
分からない：12%

昨年度の肯定的評価は、70%でした。生徒の健康、安全が一番大切にしなければならない要素です。インフルエンザ、感染性胃腸炎、ノロウイルスなどには留意し、集団感染を起こさないように気をつけています。必要なら学級閉鎖、学年閉鎖の処置をとります。また、食物アレルギーに対しても誤食による事故を防ぐシステムを確立し対応しています。保健だより等を通して情報提供に努めています。また食育の観点から家庭科、給食指導を通して、成長期の中での食の大切さについて指導をしています。

設問17 関中は、生徒の健康・安全・食に関する指導を適切に行っている。



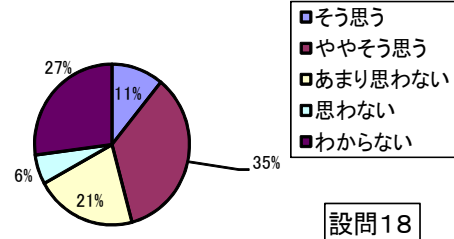
設問17

設問18 生徒は生徒の悩みに応える適切な指導を行っている。

肯定的評価：46% 否定的評価：27%
分からない：27%

昨年度の肯定的評価は43%でした。生徒は様々な不安や悩みを抱くのは、思春期前期の発達段階から予想されることです。配慮を要する生徒を含め、関中としては、管理職、スクールカウンセラー、心のふれあい相談員、生活臨時支援員、養護教諭、特別支援コーディネーターなどがいる教育相談委員会を中心に関係諸機関とも連携をしながら対応しています。不安や悩みがある生徒が、相談しやすい環境づくりを大切にしていきます。

設問18 生徒は、生徒の悩みに応える適切な指導を行っている。



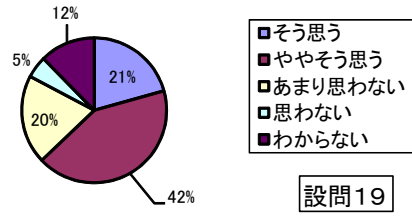
設問18

設問19 関中は家庭との連絡等、意思疎通を図るよう努力するとともに、保護者がいつでも相談できるようになっている。

肯定的評価：63% 否定的評価：25%
分からない：12%

昨年度の肯定的評価も63%でした。保護者がいつでも相談しやすい環境づくりはとても大切だと考えます。学校では、学級担任、学年主任、スクールカウンセラー、心のふれあい相談員、生活臨時支援員、養護教諭、副校長、校長などがおり、何かある場合は、相談をして下さい。日ごろからの連絡、意思疎通が大事なので、学校公開週間、保護者会、学校行事等で学校に来ていただければと思います。

設問19 関中は家庭との連絡等、意思疎通を図るよう努力するとともに、保護者がいつでも相談できるようになっている。



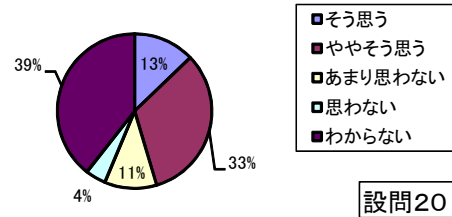
設問19

設問20 関中は必要に応じて地域の意見や要望を取り入れる体制ができている。

肯定的評価：46% 否定的評価：15%
分からない：39%

昨年度の肯定的評価は42%でした。また、分からないが39%います。まだまだ意見や要望を取り入れる体制ができていると感じています。関中としては、保護者会、PTA 役員会、PTA 運営委員会、学校評議員会、つばさの会 (PTAOBOG会)、青少年育成地区委員会、地域の方々との交流会を通して、様々な意見や要望を聞く機会を大切にしています。学校評価アンケート (自由記述含む) や学校行事でのアンケートなどにも大切な意見として捉え、活用させてもらっています。

設問20 関中は必要に応じて地域の意見や要望を取り入れる体制ができている。



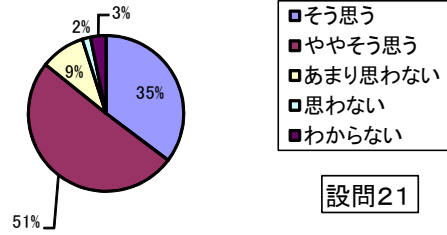
設問20

設問21 関中は授業参観など学校を公開するための努力をしている。

肯定的評価：86% 否定的評価：11%
分からない：3%

昨年度の肯定的評価は90%であり、評価は少し下がりました。
開かれた学校づくりという観点で、これからも学校公開週間、授業参観、学校行事公開等の活動を継続していきます。
また、学校だより、学年だより、ホームページ等の情報発信を積極的に行っていきます。

設問21 関中は授業参観など学校を公開するための努力をしている。



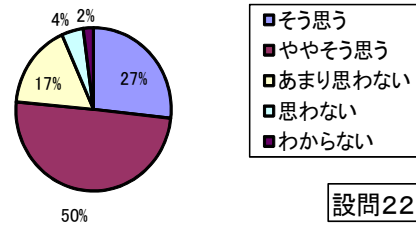
設問21

設問22 授業公開・学校行事・保護者会等には(積極的に)参加している。

肯定的評価：77% 否定的評価：21%
分からない：2%

昨年度の肯定的評価は75%でした。多くの保護者の方が、授業公開、学校行事、保護者会に参加されている状況です。感謝します。
来年度も、練馬区教育委員会の方針により年間で土曜授業を8回実施します。
今後も可能な限り、来校していただければと考えます。よろしくお願いいたします。

設問22 授業公開・学校行事・保護者会等には(積極的に)参加している。



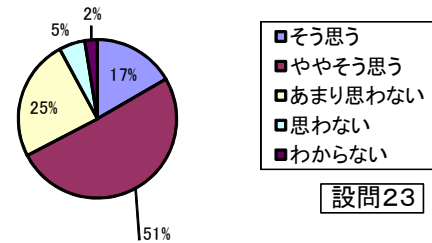
設問22

設問23 年間指導計画・評価計画資料を子どもの指導に生かしている。

肯定的評価：68% 否定的評価：30%
分からない：2%

昨年度の肯定的評価は64%でした。今年度も昨年度同様、5月1日に評価評定について説明する保護者会を開催しました。小学校とは大きく変わる評価評定について、説明不足と考え実施しました。
今後とも説明責任を果たしていきます。
評価評定の方法についても、各教科の授業の中で、教師から生徒に説明をしています。

設問23 年間指導計画・評価計画資料を子どもの指導に生かしている。



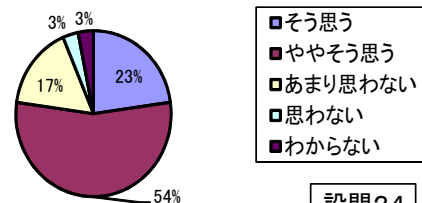
設問23

設問24 関中の教育活動に、保護者として支援・協力している。

肯定的評価：77% 否定的評価：20%
分からない：3%

昨年度の肯定的評価も74%でした。関中では現在、安心安全ボランティア、学校図書館ボランティア、グリーンボランティアをPTAに行ってもらっています。またPTA役員会やPTA各種委員会でも大変熱心に学校、生徒のために活動してもらっています。各種行事での受付やパトロールなど様々なところで支援を頂いています。関中としても大変感謝しているところです。これは関中の大きな特色であり、こうした支援・協力を大切にしていきます。これからもどうぞよろしくお願いいたします。
来年度は、関中は、創立40周年の年になり、記念式典を10月31日に実施します。ご協力よろしくお願いいたします。

設問24 関中の教育活動に、保護者として支援・協力している。



設問24